

就農準備資金・農業次世代人材投資事業
全国型教育機関としての就農サポート体制

教育機関名：専門学校 中央農業大学校

（1）就農に向けた相談体制

1) 相談窓口

- ・担任及び本校

就農希望職種

就農地域

就農計画

就農活動進捗状況

- ・学園就職指導センター

就農の求人情報

就農先の勤務条件

2) 相談対応方法等

- ・担任及び本校

就農希望におけるアンケート調査（毎月2回）及び面談（随時）の実施

就農活動状況におけるアンケート調査（毎月2回）及び面談（随時）の実施

学園就職指導センターから等の求人情報（データ）の提供及び面談（随時）

- ・学園就職指導センター

求人情報の取りまとめ

勤務条件（俸給、休日、勤務時間、保険等）の確認

求人情報の提供（担任及び本校・学生、随時）

（2）就農・定着に向けたサポート内容等

1) 就農に向けたサポート（就農先の紹介・マッチング等）

視察・見学、連携企業での実習・特別講義（実施時期：隨時）

- ・文科省認定職業実践専門課程協力企業による農業実習指導

- ・農業法人や直売所及び農業機械を取扱う企業へ視察・見学の実施

（過去実績：西村苺園、古澤農園、関東甲信クボタ、群馬クボタ、ヤンマーアグリジャパン、三菱マヒンドラ農機群馬支店、群馬ヰセキ販売、渋川家畜市場 等）

- ・連携企業へ出向いての農作業研修

（過去実績：西村苺園、古澤りんご園、株エバーグリーン富士見、グリンリーフ株、ファームドゥ等）

- ・特別講義の実施

（過去実績：日本政策金融公庫、おおた道の駅、株式会社タカミヤ等）

学園就職指導センターと連携しての新規就農・雇用就農支援

- ・希望制インターンシップの実施（1年夏季、1年3月）

- ・教職員による農業法人への求人開拓（隨時）

- ・学園就職指導センター主催企業ガイダンスの実施

- ・学校内での「農業関連企業への就職に関する説明会」の実施（1年次後期）

- ・企業ガイダンス案内・周知（隨時）

- ・個別相談（1年入学後～隨時）

2) 就農後の定着に向けたサポート（地域関係者との連携・フォローアップ）

- ・状況確認の実施

（訪問・書面・電話・メール等）

- ・農産物購入・宣伝・視察・研修対応

- ・個別相談（隨時対応）

- ・地域関係者との連携・・・補助事業・農業制度資金等の情報提供

各種計画書・申請書作成サポート

3) その他サポート

農業実習指導（実施時期：通年）

- ・年間を通じた、露地栽培を中心とした播種～収穫までの指導
(果菜類・根菜類・葉菜類の生産)
- ・農業機械の取り扱い指導
(トラクター、耕運機、刈払機、動力噴霧器等)

農業会計、農業経営、販売・経営管理、マーケティング（実施時期：2年間）

- ・経営の根幹となる簿記及び財務諸表の記帳・分析指導
簿記検定の資格取得に向けた指導
- ・土地、労働力、資本などの経営要素の処理方法の習得指導
- ・農業特有の会計処理（期の途中での作付け、自家消費など）の指導
- ・価格設定や利益追求の基礎、顧客管理・販売促進の考え方の指導
- ・マーケティングの基礎を学び、市場の需要を知る。目指す形態の指導

農業を取り巻く現状（実施時期：2年間）

- ・新規就農に向け、現在の農業を取り巻く環境と市場の動向を指導。

課外活動（時間外に実施） 1年次：230時間以上

2年次：130時間以上

収穫当番実習・圃場当番実習

- ・圃場の管理（除草、草刈り、片づけ等）
- ・水耕栽培の管理（温度調整、養液管理、交配、誘引、収穫等）
- ・作物の管理（播種、定植、整枝、誘引、芽かき、施肥、灌水、消毒、収穫等）
- ・資材の管理（肥料、農薬、農機具、農具の整理・整備）

校内販売実習・校外販売実習

- ・校内直売所における販売用の収穫・調整・陳列・接客販売
- ・学園祭、収穫感謝祭における販売とそれに伴う収穫・調整
- ・校外イベント、地域イベントにおける販売とそれに伴う収穫・調整

その他活動

- ・オリエンテーション、CSCP（SDGs関連活動）、スポーツフェスティバル、特別授業、
国内研修、フィールドワーク

農地確保のサポート

- ・農業委員会の業務及び連絡先の紹介、農地貸借権等に係る許可申請書作成の
サポート、借り手を探している農地情報の紹介

資金確保のサポート

- ・各種助成事業の情報提供・申請書作成サポート